

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	JR 篠ノ井線の利用促進と松本地域の観光振興等事業
事業主体 (連絡先)	篠ノ井線松本地域活性化協議会 0263-71-2401
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	
総事業費	1,356,116 円 (うち支援金: 1,039,000 円)

事業内容

松本地域の8市村、市村議会及び商工観光関係団体並びに長野県で構成する「篠ノ井線松本地域活性化協議会」を設立し、さらに地域住民や地元企業の協力を得ながら、篠ノ井線の利用促進及び松本地域の観光振興を図っていく。

- 1 篠ノ井線と松本地域の PR・情報発信
 - (1) リーフレットの作成
 - (2) HP の充実
 - (3) 首都圏での PR 活動
- 2 利便性・快適性向上、時間短縮等の調査・研究
 - (1) 大学と連携した篠ノ井線等の利用に関する調査
 - (2) 講演会の開催



【リーフレット配布 上野駅 (2/24)】

【目標・ねらい】

- ① PR リーフレット約 2,200 部配布
- ② HP ページ約 6,800 件
- ③ 講演会約 110 名参加
- ④ アンケート回答約 3,800 名

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

篠ノ井線 PR リーフレットを作成し、JR 上野駅で配布するなどあわせて約 2,200 部を配布した。リーフレットを受け取った方からは松本地域へ関心をもっていただき利用促進を図ることができた。

講演会を開催することにより篠ノ井線の沿線地域住民等の篠ノ井線の利用促進の必要性和地域住民の関わりが重要であることを周知するとともに地域住民の活動に向けた機運を高めることができた。

大学との連携による篠ノ井線沿線等の企業及び行政機関にアンケートを実施し、職員の実態把握と自動車にかわる通勤方法として篠ノ井線等の公共交通の利用を検討するきっかけづくりができた。

※自己評価【B】

【理由】

JR 上野駅においてリーフレットを活用し長野から松本地域への誘客活動が実施できた。講演会の開催により篠ノ井線沿線地域住民等に対して篠ノ井線の利用促進 PR 等ができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成28年度以降は、プレディスティネーションキャンペーン及びディスティネーションキャンペーンが控えていることからJRと連携しながら地域住民の協力を得て列車内でのイベントなどさらに篠ノ井線の利用促進を図る。また、利用実態調査の結果を踏まえて構成団体等へ課題等を提起するとともにJR等へ要望などを行う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある